

1. 2021年度事務部の体制

事務部は事務長1名、企画総務室17名、医事室12名、情報システム室4名（医事室兼務3名）、診療情報管理室3名（医事室兼務1名）体制でスタートした。主な動きとして、8月に企画総務室長、情報システム室長の人事異動を行った。また2021年度は退職補充により3人の新入職員（正職員1名・一般正職員2名）が入職した。

2. 2021年度病院の主な取り組み

2021年度は病院運営のキーワードを「変進」とし、「連帯とプロ意識で業務変革へ取り組み、環境の変化に順応する」を基本運営方針に、ITの有効活用と業務プロセスの見直し、病床機能再編と安定稼働、withコロナ対応などに取り組んだ1年であった。

(1) ITの有効活用による業務効率化

- AI問診を導入し、医事スタッフが問診支援を行うことにより、医師・看護師の業務負担軽減につながった。また医師は患者と向き合う時間が増え、事前質問の質・量の平準化にもつながった。
- 済生会熊本病院と連携し、オンラインを活用したPERIO Dxがスタートした。頸動脈内膜剥離術の患者を対象に手術説明、入院前支援をオンラインで当院で、手術を済生会熊本病院で行い、患者の熊本病院までの移動負担軽減につながった。
- 情報伝達ツール「LINE WORKS」を導入した。災害時の緊急参集システム、安否確認システムのみならず日常の連絡手段、e-ラーニングとしても利用できる。
- 電話交換業務も兼ねている企画総務室スタッフの業務負担を軽減するために、代表電話の自動音声案内システムを導入した。

(2) 新型コロナウイルスに関する主な対応

- 1階コロナ専用病床12床の稼働率は27%（前年度は8.3%）。第5波の8月が最も高く88%であった。
- 前年度同様、入院病床確保事業補助金、入院受入医療関係緊急支援事業補助金、患者受入のための救急・周産期・小児医療体制確保事業補助金、新型コロナウイルスワクチン個別接種促進事業費補助金を申請し支給を受けた。
- 病棟看護師減に伴い病棟業務が逼迫している期間、事務部、コメディカルでシフトを組み、面会対応、着替えの受け渡しなど病棟業務支援を行った。
- 地域住民、職員への2・3回目ワクチン接種を実施した。住民接種は2021年度、延701人に実施した。

(3) 病床機能の再編

将来、病院機能を急性期機能から亜急性期・回復期機能に移行していくための一環として、また収益増を理由に病床再編を4月に行った。一般病床43床→27床、地域包括ケア病床45床→61床に変更した。病床再編により、その部分にかかる収益は対前年度比2.9%増加した。

(4) 病院将来構想の検討

毎年12月に次年度事業計画策定のために開催してい

る幹部・リーダー研修会において、2021年度は病院の将来構想について議論した。その後改めて外部環境の情報収集を実施。次年度に入り、支部で第2次みすみ病院将来構想検討プロジェクトをスタートさせる予定である。

(5) 処遇改善

スタッフのモチベーション向上、人員確保、離職防止等を理由に以下の処遇改善を行った。

- 医師当日直割り増し手当の新設
- 看護師、看護助手夜勤手当の見直し
- 正職員以外のスタッフに対し住居手当を付与

(6) 無料低額診療事業

2021年度無低実施率は無低対象者数が減少、延患者数が増加したため、前年度の9.21%を下回り7.95%であった。自立支援センターなど公的機関からの紹介で特別相談券を持っている方を対象者に含める新しい取り組みを行ったが、その実績は7件と全体の数値に大きな影響はなかった。

(7) イベント関係

2021年度も前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、職員歓迎会、病院忘年会、健康フェスタ、みすみ港祭りは中止となった。開院記念清掃活動については3年ぶりに開催し、3月4日（金）勤務終了後に病院周辺清掃活動を行った。出前・健康講座はコロナ禍で依頼が少なく、前年度と同じ5件の実績であった。

3. 各種監査対応

実施日	内容	実施者
4月13日	年度業務監査	支部監事
4月27日	年度会計監査	支部監事
8月 6日	社会保険資格及び報酬等調査	熊本東年金事務所
11月 4日 ～ 5日	システムレビュー（WEB）	済生会本部
11月24日	上期会計監査	支部監事
12月22日 ～24日	会計に関する標準往査	トーマツ監査法人
1月18日	業務監査	済生会本部

4. 2021年度経営分析

2021年度経営指標は次ページの通りである。サービス活動収益については、新型コロナウイルス感染入院患者が前年度を上回ったこと、病床再編（一般病床43床→27床、地域包括ケア病床45床→61床）などにより入院収益が増加し、対前年度比4.1%増加した。

サービス活動費用については2.3%増加。人件費が、定期昇給、コロナウイルス感染症等入院受入医療機関緊急支援事業補助金支給などにより2.0%増加した。人件費率は55.2%。

それらの結果、経常利益率は11.4%となり、対前年比1.5ポイント増加した。補助金を含まない収益・利益は前年度は上回ったものの、コロナ禍前の2019年度レベルには至っていない。

経営指標

※2019年度より退職
共済掛金を事業・拠点
区分間繰入金費用
から人件費に変更

項目	区分	計算式	単位	2017	2018	2019	2020	2021
病床数	許可数		床	128	128	128	128	128
	実働数	年間実働病床延数/365	床	128	128	128	128	128
一日平均患者数	入院	年間入院患者延数/365	人	119.9	119.3	117.2	105.7	109.6
	外来	年間外来患者延数/年間診療日数	人	163.1	160.7	156.4	144.1	151.5
	介護	年間介護患者数/365	人	22.5	25.3	29.5	25.0	25.6
	外来対入院比率(暦年)	一日平均外来患者数/入院患者数		1.4	1.3	1.3	1.4	1.4
財務比率	平均職員数	毎月末職員数合計/12ヵ月	人	239.4	243.9	242.8	248.3	250.5
	平均医師数	毎月末医師数合計/12ヵ月	人	11.5	11.1	11.0	11.0	11.0
	流動比率	流動資産/流動負債	%	625.4%	532.1%	602.4%	706.5%	856.7%
	自己資本率	自己資本/総資本	%	91.7%	92.0%	93.3%	93.5%	93.8%
	負債比率	他人資本/自己資本	%	9.0%	8.7%	7.1%	7.0%	6.6%
	固定比率	固定資産/自己資本	%	52.7%	62.4%	64.2%	57.8%	50.0%
	固定長期適合率	固定資産/(自己資本+固定負債)	%	52.7%	62.4%	64.2%	57.8%	50.0%
	総資本回転率	営業収益/総資本	回	0.82	0.79	0.76	0.72	0.69
	借入金比率	借入金平均残高/営業収益	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
収支比率	人件費率(含む委託人件費)	(人件費+委託人件費)/営業収益	%	55.9%	56.3%	60.9%	60.5%	59.4%
	材料費率(医薬品・診療材料)	材料費/営業収益	%	21.6%	19.9%	19.0%	16.5%	15.1%
	経費率	経費/営業収益	%	6.0%	6.1%	7.3%	6.3%	6.7%
	賃借料率(再掲)	機器賃借料/営業収益	%	0.4%	0.3%	0.4%	0.3%	0.5%
	委託費率	委託費/営業収益	%	7.1%	7.1%	7.1%	7.0%	7.2%
	減価償却費率	減価償却費/営業収益	%	5.5%	5.5%	5.0%	5.6%	5.5%
	営業収支比率	営業費用/営業収益	%	91.6%	90.5%	95.1%	90.3%	88.7%
	金融費用比率	支払い利息/営業収益	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	営業利益率	営業利益/営業収益	%	8.4%	9.5%	4.9%	9.7%	11.3%
	経常利益率	経常利益/(営業収益+営業外収益)	%	8.8%	9.5%	5.0%	9.9%	11.4%
	成長率	当期営業収益/前期営業収益	%	100.9%	100.5%	98.3%	104.6%	104.1%
生産性指標 労働効率	職員一人当たり営業収益	営業収益/年間平均職員数	千円	11,243	11,112	10,972	11,219	11,574
	職員一人当たり経常利益	経常利益/年間平均職員数	千円	988	1,054	552	1,109	1,317
	医師一人当たり営業収益	営業収益/年間平均医師数	千円	234,059	244,597	242,180	253,244	263,572
	100床あたり職員数	年間平均職員数/年間実働病床数	人	187.0	190.5	189.7	194.0	195.7
	入院患者100人当たり職員数	年間平均職員数/年間平均入院患者数	人	199.7	204.4	207.1	234.9	228.5
	外来患者100人当たり職員数	年間平均職員数/年間平均外来患者数	人	146.8	151.8	155.2	172.3	165.3
	介護患者100人当たり職員数	年間平均職員数/年間平均介護患者数	人	1,062.5	962.5	824.2	991.4	979.6
	入院患者一人一日当たり収益(一般病棟)	入院収入/入院患者延数	円	36,290	37,638	35,275	35,788	39,048
	入院患者一人一日当たり収益(地域包括ケア病棟)	入院収入/入院患者延数	円	32,255	34,119	34,750	38,082	41,167
	入院患者一人一日当たり収益(回復期病棟)	入院収入/入院患者延数	円	37,874	38,449	38,777	39,628	39,178
	外来患者一人一日当たり収益	外来収入/外来患者延数	円	21,996	21,405	21,093	20,640	19,054
	介護患者一人一日当たり収益	介護収入/介護患者延数	円	9,246	8,950	9,068	9,026	9,960
	労働生産性	(営業収益-人件費以外全)/年間平均職員数	千円	6,781	6,804	6,763	7,411	7,699
	労働分配率	人件費/(営業収益-人件費以外全)	%	86.0%	89.7%	92.1%	85.3%	83.0%
生産性指標 病床効率 (年間)	一床当たり営業収益	営業収益/実働病床数	千円	21,029	21,173	20,812	21,763	22,651
	一床当たり利益剰余金額	利益剰余金/実働病床数	千円	20,945	18,364	19,438	21,805	24,448
	一床当たり固定資産額	固定資産/実働病床数	千円	12,410	15,433	16,456	16,265	15,299
	病床利用率(一般病棟)	年間入院患者延数/年間実働病床数	%	87.5%	89.2%	84.9%	83.7%	86.3%
	病床利用率(回復期病棟)	年間入院患者延数/年間実働病床数	%	93.9%	92.2%	95.2%	90.5%	94.0%
	病床利用率(地域包括ケア病棟)	年間入院患者延数/年間実働病床数	%	90.7%	89.4%	86.5%	66.9%	74.3%
	平均在院日数(一般病棟)	年間入院患者延数/(入院+退院)/2	日	12.0	12.6	12.6	13.6	13.2
	平均在院日数(回復期病棟)	年間入院患者延数/(入院+退院)/2	日	54.5	55.0	60.7	57.3	60.6
	平均在院日数(地域包括ケア病棟)	年間入院患者延数/(入院+退院)/2	日	17.9	17.3	17.5	18.5	18.9
	病床回転率(一月当り 一般病棟)	365/12/年間平均在院日数	回	2.5	2.4	2.4	2.2	2.3
	病床回転率(一月当り 回復期病棟)	365/12/年間平均在院日数	回	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5
	病床回転率(一月当り 地域包括ケア病棟)	365/12/年間平均在院日数	回	1.7	1.8	1.7	1.6	1.6

※2014 (5/1~) 急性性期病床 (26床) →地域包括ケア病棟 (30床) ※2015 (4/1~) 地域包括ケア病棟 (40床) (~1/14 45床) (1/15~33床)

※2016 (6/1~) 地域包括ケア病棟 (45床) ※2015 (4/1~) 介護予防 訪問リハビリ計上 ※2016 (6/1~) 通所リハビリ開設